

令和5年度

「子供たちの健康を守る講演会」 開催要項

趣 旨

幼児・児童生徒の心臓疾患・腎臓疾患等生活習慣病の予防対策を図るため、学校関係者と保護者が共に考え今後の指導に生かす

主 催

岐阜県学校保健会、岐阜県教育委員会

期 日

令和5年12月7日(木) 14:00~16:00

会 場

OKB ふれあい会館 展望レセプションルーム 14階

【※会場参加・WEB参加の併用によるハイブリット開催】

演 題

『教育現場における緊急時対応』

～AEDとアドレナリン自己注射薬を躊躇なく

自信を持って適正に使用するために～

講師：岐阜県総合医療センター 小児科

まつなみ くにひろ

松波 邦洋 医師

岐阜県総合医療センターの救急医療スペシャリストの松波邦洋先生による、教育現場における心臓突然死の予防と食物アレルギーの「ヒヤリハット例」とその緊急対応についてのご講演です。

座長：岐阜県学校保健会心腎疾患対策委員会副委員長

岐阜県医師会心電図解析委員会委員長

岐阜県医師会学校医部会運営委員会委員長

久野 保夫 医師



【講師の紹介】

《経歴》岐阜県岐阜市出身。幼少期よりアトピー性皮膚炎、気管支喘息を患う。感染症を契機に喘息発作を引き起こし、何度も救急外来を受診しており岐阜市民病院に入院歴あり。漫画スラムダンクの影響で中学入学後にバスケットボール部に入部。背の高さを活かシスタメンとして試合に出るも、運動時に喘息発作が出てしまい思うように活躍できず。自身の経験も踏まえ、アレルギー疾患で悩む子や病弱な子を持つ保護者の心配を軽減できる仕事がしたいと思い、小児救急医を志す。平成18年岐阜大学医学部医学科卒業後、松波総合病院で初期研修および救急の研修、岐阜県総合医療センターで小児科研修。静岡こども病院集中治療科、東京都立小児総合医療センター救命救急科で研鑽を積み、平成30年4月より現職(岐阜県総合医療センター小児科医長)。

《資格》小児科専門医・指導医、救急科専門医、アレルギー専門医、日本DMAT隊員、災害時小児周産期リエゾン、抗菌化学療法認定医・指導医、小児感染症認定医、ICD(インフェクション・コントロール・ドクター)

対 象

幼稚園・子ども園、小・中・義務教育学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校の教職員
学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保護者、教育委員会関係者等

参加方法

●会場参加の場合 (OKB ふれあい会館 展望レセプションルーム 14階)

13:30	14:00	14:10	15:45	16:00
受付	開会式	講 演	閉会式	

●WEB参加の場合 ~13:30 から接続可能~

【会議室】	WEB会議	gedu07	
【ミーティング番号】	176	981 7611	
【URL】	https://gedu.webex.com/meet/geduweb07		

参加申込

参加希望者は、右記QRコードにより申込みを行ってください。または、担当者電子メールに所属・氏名・参加方法(対面・WEB)を記載の上、申込みをしてください。

参加申込QRコード



申込締切：令和5年11月17日(金)

申 込 先：岐阜県教育委員会体育健康課内
岐阜県学校保健会事務局(担当：阪野きよみ)
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
電 話：058-272-8768
e-mail：banno-kiyomi@pref.gifu.lg.jp